

～北杜市青少年育成推進員～

各地区に、北杜市教育委員会より委嘱を受けた青少年育成推進員の方がいます。平成31年度～令和2年度は、76名の方が委嘱を受け、次の活動をしました。

- (1)市内における青少年問題の実情を把握し、青少年関係機関等と連携しながら青少年の健全育成
- (2)青少年のグループ活動の促進、有害環境の浄化、青少年の居場所作りの促進、週末活動・体験活動の促進、非行防止及びその他青少年健全育成活動の推進
- (3)青少年育成推進員は、地区ごとに代表を置いて各推進員を取りまとめるとともに、市民会議への参画

～「あいさつ・声かけ」運動を推進しています～

「あいさつ・声かけ運動」とは・・・

日常的な「あいさつ」や「声かけ」を子どもと大人も含めてみんなで行う運動のことをいい、市民運動として定着していくように進めています。この「あいさつ・声かけ運動」を進めていくことにより、人間関係が豊かな、明るく安全で住み良い地域社会づくりを目指します。



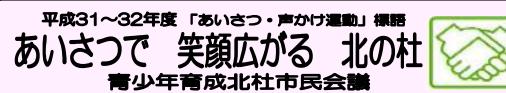
「あいさつ」のいいこと・・・

- ・あいさつをする、また、されると、気持ちが良くなります。
- ・あいさつをする人同士の心の距離を縮め、親近感や連帯感を持つきっかけとなります。
- ・あいさつにより、地域にお住まいの方や自分の住む地域に深い愛着を抱くようになり、住み良い地域づくりが進んでいくことが期待されます。
- ・あいさつが交わされることにより、犯罪の起りにくく地域づくりに繋がります。

～「あいさつ・声かけ」の実践に向けて～

気持ちの良いあいさつは、活気ある職場や地域の連帯感づくりにとても大切なものです。
青少年育成北杜市民会議では、地域社会の結びつきを深め、青少年がのびのび育つ、安全で安心な住み良い社会を築くためにも、大人も子どももお互いに声をかける「あいさつ・声かけ運動」を推進します。

- ・地域での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、こんにちは、こんばんは・・・）
- ・家庭での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、いってきます、ただいま・・・）
- ・大人から子どもへのあいさつの推進（ます大人から元気なあいさつを！！）
- ・「あいさつ・声かけ」への意識啓発事業（リーダー養成など・・・）



平成31～32年度「あいさつ・声かけ運動」標語

あいさつで 笑顔広がる 北の杜
青少年育成北杜市民会議

「令和2年度の「あいさつ・声かけ運動」標語の募集」について

あいさつや声かけは、家庭・学校・地域において、人と人のふれあいや絆を深めています。青少年育成北杜市民会議では、令和3年度～4年度の「あいさつ・声かけ運動」標語を作成し、より一層の普及、推進を図ることを計画しています。
北杜市立小・中学校に在学している児童・生徒、北杜市に通学・勤務している方及び高校生以上の北杜市民の方を対象に募集を行う予定です。皆様からの多くのご応募をお待ちしております。

～～事業へのお問い合わせ、青少年の悩み事・相談等がございましたらこちらへ～～

*青少年育成北杜市民会議	生涯学習課	42-1373
*青少年育成明野・須玉地区民会議	須玉ふれあい館	42-1434
*青少年育成高根・大泉地区民会議	八ヶ岳やまびこホール	463-1013
*青少年育成長坂・小淵沢地区民会議	生涯学習センターこぶちさわ	42-1495
*青少年育成白州・武川地区民会議	甲斐駒センターせせらぎ	20-3019

発行 青少年育成北杜市民会議
(北杜市教育委員会生涯学習課)
TEL 0551-42-1373
FAX 0551-42-1124

第8号 (令和元年度(後期)号)

青少年育成北杜市民会議だより

～地域の子どもは地域で守り育てる～

回覧

《青少年育成北杜市民会議について》

青少年育成北杜市民会議は、市内の8地域の青少年育成地区民会議と青少年団体が結集した団体で、青少年の健全育成のための様々な活動を行っている団体です。

令和元年度の後半に行なった、それぞれの青少年団体が行なっている活動の一部をご紹介します！

～ 第15回 青少年育成北杜市民大会 ～

令和元年11月16日(土)に長坂コミュニティ・ステーションを会場に「第15回青少年育成北杜市民大会」が開催されました。

今回は、北杜市スポーツ少年団本部の協力のもと開催され、基調講演では、日本体育大学助教 安達瑞保氏による「子どもの心と体をつくるスポーツ栄養学」と題して基調講演がありました。少年の主張発表では、少年の主張全国大会において「国立青少年教育振興機構理事長賞」を受賞した甲陵中学校2年 小松日菜さん、第41回少年の主張山梨県大会優秀の甲陵中学校3年 小林鈴さんが、中学生弁論発表では、第61回山梨県中学生交通安全弁論大会優勝の甲陵中学校3年 小松若菜さんの発表がありました。

また、「北杜市ジュニアリーダーの活動報告」のあと、大会宣言の朗読が行われ、大会を閉会しました。



第15回青少年育成北杜市民大会

大会宣言

北杜の未来を担う青少年が、ふるさとに誇りを持ち、心身ともに健やかに成長していくことは、私たち市民すべての願いです。

多くの青少年は、夢や希望の実現に向け努力しながら、日々たくましく成長しています。一方で、インターネットやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等の利用による犯罪・被害の増加など、青少年をめぐる問題は複雑化、深刻化し、大きな課題となっています。青少年を健全に育成し、非行を防止するために、家庭、学校、地域の人々が一体となって、夢や希望を育み安心して暮らすことができる地域づくりに、より一層力を入れて取り組むことが重要です。「地域の子どもは地域で守り育てる」の意識のもと、相互に協力・連携しながら、子ども一人ひとりの顔が見えるような地域の実現を目指していくことを、ここに宣言します。

令和元年11月16日

2019 コズミックカレッジ inほくと



今年で4回目を迎えた『コズミックカレッジinほくと』が、12月15日(日)に須玉ふれあい館を会場に、市内の小学生をはじめ延べ52名の方が参加いただき、開催されました。

JAXA(宇宙航空研究開発機構)の協力により、宇宙をテーマにした科学教育を通じた青少年育成事業で、JAXAの宇宙教育リーダーから、ロケットや飛行機が飛ぶ仕組みを映像を交え教えてもらいました。午前、午後共にバルーンロケットを作つて飛ばし、ロケットに取り付ける翼の位置や大きさで飛び方が変わってくることが分かり、考えながら飛ばしていました。家庭でも挑戦できることもあり、参加した子どもから家に帰っても挑戦してみたいと話していました。

宇宙飛行士の生活の様子など宇宙に関する話なども聞き、最新の情報を聞いて、疑問を持った子どもよりも多くの質問があり、参加した子ども達と一緒に参加した保護者の方にも、宇宙へ関心が深まったとても良い時間を過ごせました。

市内8地区民会議・北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会の活動

【「家庭の日」作文集第45号発刊】(青少年育成明野地区民会議)

今年も明野町で伝統ある「家庭の日」の作文集を無事に発刊することができました。作文集には入賞作品のみの掲載となります。応募作品すべてを紹介できないのがとても残念です。作文の内容では、家族とのふれあい、兄弟姉妹を思いやる心、両親や祖父母への感謝の気持ち等を作文に表していただきました。

今年もたくさんの児童・生徒の思いを感じることができました。最後に、毎年、明野小中学校全児童生徒がたくさん応募してくださることに、この場を借り感謝したいと思います。



【小中学生のための「書初め教室】(青少年育成高根・大泉地区民会議 合同)

12月26日（木）に、高根町農村環境改善センターにおいて小中学生を対象にした「書初め教室」を実施しました。34人の小中学生が2教室に分かれ、それぞれの教室で講師の先生からの指導を受けながら、9：15から12：00までの間、途中休憩をはさみながら、熱心に書初めの練習を行いました。主催者が準備した30枚の用紙を練習ですべて使い切った人もいました。作品には名前を記入し、家に持ち帰って神棚に飾りました。



【「書初め教室」～新年への誓いを込めて～】(青少年育成長坂地区民会議)

長坂小学校において12月25日（水）に、藤森辰夫先生、田中和美先生を講師に書き初め教室を開催しました。参加希望が多いいため年度から午前の部、午後の部と2回行っています。1・2年生は硬筆と毛筆で挑戦！！硬筆では鉛筆の芯の太さを調節し、毛筆では筆の持ち方、運び方を学びました。3年生以上は冬休みの課題に取り組み、まず先生に書き方のポイントを教えていただき、心を落ち着かせ、姿勢を正して力強く、新年への誓いを込めて書き上げました。



【武川・白州料理教室】(青少年育成武川・白州地区民会議 合同)

11月20日（水）県民の日に毎年恒例の子ども料理教室を実施しました。ほくとっ子元気課の堀内真理子栄養士を講師に「ナシゴレン」「コンソメスープ」「いきなり団子」を作り食べました。20名の小学生に、ボランティア6名が包丁・まな板の使い方から、けがをしないようにと安全への配慮をしつつ、時間内で作り上げました。「タマネギのみじん切りが細かくでき、ほめられてうれしかった」などの感想があり、「いきなり団子は家へのお土産にする」とうれしそうに持ち帰る子もいました。



【『ものづくり教室】(北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会)

市子連（=北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会）では、2月22日（土）に甲斐駒センターせせらぎにおいてものづくり教室を開催しました。講師は華崎工業高校の3人の先生方。午前中は定員いっぱいの低学年生30名が「超軽量飛行機のはやぶさ」を作り、その後は室外で飛ばして歓声をあげた。午後は9名の高学年生がモーターの力でぱっかぱっかと走る「メカニカルホース」を作り、完成後は友達とのレースに一喜一憂。市子連はこれからも子どもたちが楽しいと感じる時間を提供していきます。



【町内通学路安全点検活動・子ども110の家への訪問活動】(青少年育成須玉地区民会議)

須玉地区青少年育成推進員の活動として、今年も10月に「子ども110番の家」登録者のお宅を訪問し、日頃の見守り活動に感謝すると共に新しいのぼり旗の交換・配布を行いました。2組のグループに分かれて登録されている約40力所のご家庭・事業所にお伺いしました。その際には、傷んだ横断旗の交換や通学路看板・危険個所の点検も併せて行いました。これからも地域の皆様のご協力を得ながら、子どもも大人も安全して過ごせる街づくり活動を推進していきたいと思います。



【読書感想文教室】(青少年育成大泉・高根地区民会議 合同)

7月30日（火）と31日（水）の2日間、たかね図書館視聴覚室において、「夏休み読書感想文教室」を実施しました。12名の参加者が、講師の先生の指導により、それぞれ自分の読んだ図書の感想文に挑戦しました。参加者は、本を読み返し、感想文の材料を集め、その材料をもとに感想文としての体裁を整えていくことに熱心に取り組み、この2日間で読書感想文を書き終えた人もいました。



【こぶちさわハロウィン2019】(青少年育成小淵沢地区民会議)

こぶちさわハロウィン2019を10月26日（水）にスパティオ小淵沢で行いました。今年度は、北杜市ALTのマシュー先生、北杜高校ALTのカラ先生がアメリカやメキシコのハロウィンのお話をしてくださいました。また、前会長が育てたかぼちゃでジャコランタンを作り、仮装をして帝京第三高校の生徒さんと一緒にゲームをしながらスパティオ内を回りました。地域の子どもたちの成長を願い、食改推の皆さんにはクッキーを、食と農を考える会の皆さんには昼食のカレーを作っていました。



【白州・武川書き初め教室】(青少年育成白州・武川地区民会議 合同)

12月25日（水）午前中白州小学校、午後武川小学校を会場に書き初め教室を実施しました。大泉在住の中島康堂先生を講師に白州では14名、武川では7名が参加しました。白州では応募人数が多くたため、白州町出身の清水栄子先生にも指導を依頼し3時間集中して取り組みました。筆の持ち方、文字のバランスなどご指導いただき、中には30枚を超えて書き上げる子もいました。書き始めから比べると数段の進歩を感じられ、子供たちの満足そうな顔が見受けられました。



【JL(ジュニア・リーダー)研修会】(北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会)

北杜市ジュニア・リーダーは、市内の中学3年生から高校3年生で構成され、
①自主企画・自主運営
②ふるさと北杜市を愛し地域に貢献すること
を目指し、活動をしています。

大学生や社会人となっても、ジュニア・リーダーの活動のサポートに協力いただいているシニア・リーダーと一緒に活動しています。

